

玉野高陸上部員 記録向上のこつ 築港小訪れ指導

玉野高校の陸上競技部に所属する1〜3年生6人が築港小学校を訪れ、100円走、60円障害

円障害、リレー、走り幅跳び、走り高跳び、ソフトボール投げの6種目を6年生に指導。記録向上のためのこつなどを教えた。

10日、60円障害ではを控えていた児童も「跳ぶのおり、真剣に取り組んだ。」

指導を受けた安村いおんさん(12)は「ハードルが怖くて脚が上がらなかつたけど、感覚をつかめた」。井上果保さん(12)は100円走のタイムが縮まり「横で一緒に走ってくれた。早く走れるようになってうれしい」と喜んでいった。

陸上部員の3年杉山芽生さん(17)は「教わったことを意識して練習に取り組んでいた。吸収が早くて感心した」と話していた。

玉野高陸上部員の築港小児童への指導は、2014年から毎年行っている。

校陸上記録会(11日)



築港小児童に60円障害を指導する玉野高陸上部員(右)

玉野高陸上部員の築港小児童への指導は、2014年から毎年行っている。

(岡本遥加)

(C) 山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。